

平成24年度 福井県立奥越明成高等学校 学校関係者評価書

(問)・学校評価書の成果と課題が適切かどうか。
 ・成果と課題を踏まえた今後の改善策・向上策が適切か。
 ・その他

(意見を聞いた方)
 P T A会長 副会長2名 常任委員3名 (各学年より1名ずつ) 合計6名

(意見欄)

1 教育課程・学習指導・研修
 ・3割の生徒が授業に対して意欲的に取り組めていないと感じるという結果に少し驚いています。教科書中心ではなく、子どもの状態にあわせた対応をしていただけたらと思います。
 ・評価アンケート集計を見て、判断基準の「あまりあてはまらない」「全くあてはまらない」の回答をされています。評価を具体的に書くスペースを作ったら、もっと充実した評価が得られるのではと考えます。
 ・基礎学力や専門知識習得に関して、保護者側の評価は高く、授業や学習への取り組み方を今まで以上に力を入れていただければ、生徒自身の態度等ももっと向上していくと思います。

2 進路指導
 ・今年も早い時期に進路・就職が決定したことは大変喜ばしいことです。
 ・ガイダンス等は進路をぼんやりとでも決めるのに大変役立つと思います。2年生に、進路に関する情報を早めに提供することもよいことと思います。
 ・生徒自身の意欲や進む方向などを早い時期から決めていくと、技能や資格取得の重要性も意識し、全体的な底上げにもつながると思います。
 ・今年度就職の割合が下がり、進学割合が増えたようですが、社会の経済状況の影響でしょうか。就職に関する情報提供をお願いします。地域を支える人材の育成と地元就職者の増加をお願いします。

3 生徒指導、保健安全指導
 ・学校行事や部活動にも積極的に取り組んでいて、全体の評価も高く保護者としてうれしく思います。これからも安全・安心のできる指導をお願いします。
 ・掃除指導や施設の正しい使い方や公共物の使い方の指導等、来年度のに向けた対応について、教職員の皆さんの大変さをつくづく思いました。これは、基本、家庭内でのしつけができていないことだと思うので保護者として恥ずかしいことだと思います。これからも子どもと保護者共々育てていただければと思います。
 ・保護者、生徒とも楽しく安全な生活を送っていると感じているので、良いことだと思います。

4 専門指導
 「実習」「ものづくり」教育
 ・新聞等で、職業校として地域に貢献している活動や資格取得の記事をよく見かけます。発表したり制作作品を展示したりすることで、学校がどのような学習、実習をしているのかその一端が垣間見れて良い活動だと思います。奥越地区の一般市民に理解され、愛される地域に貢献する学校目指して今後ともお願いします。

5 「職業意識」教育
 ・資格習得は頭の柔らかいとれるだけ取るようにしていただけると良いと思います。
 ・今年度のマイスター資格取得者が何人もいたと聞いています。電気工事士など難しい資格も取得できているのは先生方の日頃の指導や、十分な補習の実施のおかげと感謝いたします。
 ・専門系の資格取得や検定試験に対して、自分のためになることだと十分に理解させていただき、保護者としては十分満足させてもらっています。
 ・資格取得に大変力を入れていただいていることに感謝します。補習等を手厚くしていただきありがたく思っています。
 ・資格取得のテスト時期と、部活動や学校行事が重なる時期があるようです。福井県で初めての「総合産業高校」として、さらに選択の幅を広げるためにも、資格取得がしやすい環境作りが必要ではないかと思います。

6 専門科目(思いやり・コミュニケーション)
 ・総合産業高校として地域と交流していく中で、人と接していくことは重要なことであり、また将来の進路にもつながる良いことだと思います。

7 多忙化
 ・資格取得のための朝課外や、土日の部活動など先生方の取り組みに感謝しております。
 ・地域交流など対外的な行事の参加も今後増えていくと考えられます。

全体(総括)
 ・学校は、生徒指導・教科指導等教育活動全般によく取り組んでいただいていると思います。先生方のご努力に感謝いたしています。
 ・地域に貢献する職業系高校として、これまで同様地域の交流を積極的に行い、人と接することの喜び等を生徒に伝えていっていただきたい。
 ・生徒のアンケート集計結果を見ると、今年は「よくあてはまる」が増えていると思います。今の学校の取り組みが生徒から評価されているということでしょう。
 ・学校評価にとらわれず、先生も生徒ものびのびと楽しい学校生活を送れる学校であってほしいと思います。
 ・以前奥越地区の企業から、「大野東・奥越明成の生徒なら是非我が社へ」と声をかけていただいたことがあります。このことは、長い間の卒業生の皆さんと、先生方のご尽力の賜物であり、生徒指導の高い評価につながっていると思います。今後とも、企業や大学・専門学校から「大野東・奥越明成の生徒なら是非」にと声がかかる学校に、生徒・教職員・保護者が一丸となって頑張らしましょう。

学校関係者評価を踏まえた今後について
 ・地域にあるプログラムを媒介に、各科の日々の学びが地域の取り組みと連動した活動になるよう工夫する。
 ・地域交流活性化や就職進学指導など、ご指摘いただいた評価を踏まえ、各担当部署で検討し、保護者や地域の協力を得ながら教育活動に取り組みたい。